

第3次渋川市総合計画策定に係る市民説明会における意見交換概要

1 日時 令和8年7月17日（金） 午後7時～午後8時10分

2 会場 古巻公民館

3 意見交換内容（参加者15人）

No.	意見	回答
1	大手企業へのサイバー攻撃により日常生活に影響が出ている。市民が安全・安心に暮らせるよう市は備えてほしい。	ネットワークを一般とは異なる国や県と同じ自治体独自の環境に置くことやシステムの冗長化などを行い安全性を高めています。今後も厳重なセキュリティ対策を実施していきます。
2	文化的な活動を行っている市民がいる。そうした市民を広報紙などで紹介すれば、活動の輪が広がり、まちが活性化され、人口減少対策につながるのではないかな。	広報紙では、いろいろなかたちで市民や市内の団体などを紹介していますので、より充実した内容となるように努めます。
3	水道水を安心して利用できるよう、PFASに関するこまめな情報発信や対策に努めてほしい。	PFAS関連の情報はホームページで発信しており、この後、広報にも掲載する予定です。情報が多くの方に届くよう考えていきます。
4	まちづくりを進める一方で耕作放棄地などへの対応も進めてほしい。	耕作放棄地の解消は様々な課題がありますが、有効活用できるよう対応を進めていきます。
5	今後、高齢者を支える介護人材の確保が重要だと思うので、市として人材確保に努めてほしい。	介護人材の確保は重要であり、深刻な問題です。市としても国や県の施策と連動しながらできることを進めていきます。
6	共生社会の実現に向けて、モデル地区を設けるなど取組を進めてほしい。	共生社会のモデル地区を設ける予定は現在ありませんが、孤独・孤立対策や様々な研修など幅広い取組を進めていきます。
7	人口減少の現状などマイナス面の説明だけでは、市民の意欲があがらない。しぶかわ未来共創プランにおける人口減少対策の取組や成果などを示した上で、市民から意見を募るべきであり、そうした成果などを踏まえて、取り組むべき内容を取捨選択していくことが必要ではないかな。	しぶかわ未来共創プランは令和7年度からの計画であり、現在、その実績をまとめていますので、まとも次第お示しします。また、これまでと同じ取組を繰り返すだけでは、持続可能なまちづくりはできないと考えていますので、市民の意見を丁寧に伺いながら計画策定を進めます。
8	独自性のある教育施設があれば、市外から人を呼び込め、人口減少対策につながるのではないかな。	特色性のある教育的な取組は重要と考えています。小中学校の再編なども含めて検討していきます。

<備考>

本資料は、説明会において参加者からいただいたご意見の概要をまとめたものです。説明会の結果は別途、報告書にまとめ公表します。